

一般

段級

〔奥の細道〕
 おっしゃっていたことがある。その歌を書いた跡を見ようと、杖をつけて雲巖寺に
 まで出かけたが、人々が一緒に同行こうと誘い合い、若い人も多くて賑やかに道を
 進んでいた

はべりいといつぞや
 聞え給ふ。其跡みじ
 と。雲岸寺に杖を曳けば、人々進んで共に
 いぢなひ、若き人多く道の程打ち騒ぎて

軽く止める
 軽く止まると右折
 軽く止まると右折
 軽く止まると右折

